



GUNMA PASSPORTで、群馬県がもっと好きになる

群馬県 産業経済部 観光リトリート推進課

■ 群馬県と関わる「入口」として

「GUNMA PASSPORT」は、群馬県をもっと知り、もっと好きになり、より深い関係になっていただくことを目的に、群馬県と関わる「入口」として企画をしたパスポート型のパンフレットです。県の歴史や文化、温泉、食、産業など群馬の多面的な魅力を掲載しています。また、県内35市町村を巡り、スタンプを集めることで、それぞれの地域の魅力に触れていただく仕組みになっています。

地域ごとに異なる歴史や文化、知る人ぞ知るスポットなど、実際に足を運んだからこそ出会える魅力もたくさんあります。実際のパスポートのような仕様や、手に持った時の満足感のあるデザイン性にもこだわり、手に取って、持ち歩いて、旅の思い出として残るものを目指しました。



■ 「面白い」から「行ってみたい」へ



第1弾 5/1の交付の様子

GUNMA PASSPORT交付後は想像を超える反響があり、SNSを中心に大きな話題となりました。「ついに群馬はパスポートがないと入国できなくなった」といったユーモアあふれる投稿の一方、「群馬に行けてみたい」「スタンプを全部集めたい」といった声も数多く寄せられました。

9月9日時点で交付数は約31,000冊、35市町村全てのスタンプを集めたコンプリート者は593人。実際に各地を巡った方からは、「初めて行ったところもあり、新たな魅力を知ることができた」といった声も届いています。話題性だけで終わらず、実際の「人の動き」につながっていることを嬉しく感じています。



第2弾 7/7の交付の様子

■ GUNMA PASSPORTを片手に、まちを歩く

GUNMA PASSPORTで大切にしているのは、目的地だけを目指すのではなく、その土地ならではの食や景色、文化、人との出会いまで含めて楽しんでいただくことです。実際、スタンプ設置場所からは、「パスポートを持った人がたくさん来ている」「買い物をしてくれている」といった声が寄せられています。

一つの市町村を訪れたことをきっかけに「次はここへ行ってみよう」と新たな目的地が生まれます。こうした県内の周遊が、飲食や買い物、宿泊など地域での消費にもつながり、地域が活性化することを期待しています。

■ まだ知らない群馬を探しに

また、GUNMA PASSPORTを活用した特典キャンペーンなどを始める事業者が出てきており、地域から新たな動きも生まれています。今後も地域や事業者の皆さんと連携しながら、継続的な誘客や観光消費の拡大につなげていきたいと考えています。

現状、希望される皆様はまだ行き届いていない状況です。10月と12月には、それぞれ3万部の申請・交付開始を予定していますので、この機会に手に入れていただき、ぜひGUNMA PASSPORTを片手に、まだ知らない群馬を探しに出かけてほしいと思います。



特設サイト
はこちら

